

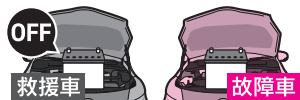
△ご注意

- ブースターケーブルによる始動の場合は、正しい順序で接続してください。
- 業務用には使用しないでください。
- 本製品に定められた使用用途以外の目的での使用はしないでください。
- ブースターケーブルによるエンジン始動でエンジンがかからない場合は、補充電をしてください。補充電をすることでエンジンが始動しやすくなります。
※詳細は使用方法の③～⑤を確認してください。
- 使用方法の③～⑤の作業を連続すると、ケーブルに大電流が流れ大きな負担がかかり、ケーブル・クリップ・クリップカバー等が発熱・発煙・溶解する原因になり非常に危険です。
- 100A・120Aのブースターケーブルは、ブースタークリップの大きさによりハイブリッド車に使用できない場合があります。
- ハイブリッド車の駆動用バッテリーへのブーストは使用できません。
- 屋内では使用しないでください。
- 電圧(ボルト)の異なる車には接続しないでください。
- 小型農機用・50Aブースターケーブルは、故障車が12Vディーゼル車の場合には使用できません。

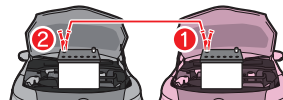
- 接続作業時に、誤接続(取扱説明以外の接続)・ショート(赤クリップと黒クリップの接触)はしないでください。ケーブル・クリップ・クリップカバー等が発熱・発煙・溶解したり、バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発するおそれがあり危険です。
- 接続作業時に、赤クリップを車のボディに接触させないでください。
- 使用前にケーブル・クリップ・クリップカバーに破損・腐食・異常がないか点検してください。
- クリップは使用中に外れないようしっかり接続してください。
- ブースターケーブル接続後、エンジンをスタートする際は、周辺に人がいないことを確認してください。
- ご使用中、火気に近付けたり引火しやすい物のそばで使用しないでください。バッテリーが爆発するおそれがあり危険です。
- ブースターケーブルが冷却ファンやファンベルトに巻き込まれないように接続は十分ご注意ください。

使用方法

【ブースターケーブルの接続手順】



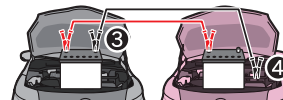
①救援車のエンジンが停止しているか確認する。



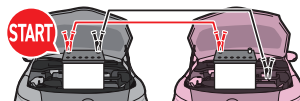
②ブースターケーブルを正しい順序で接続する。

※ブースターケーブルのクリップが容易に外れないことを確認してください。

①赤色のブースターケーブルを故障車のバッテリー+端子につなぐ。
②赤色のブースターケーブルのもう一方の端を救援車のバッテリー+端子につなぐ。



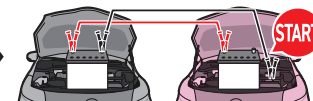
③黒色のブースターケーブルを救援車のバッテリー-端子につなぐ。
④黒色のブースターケーブルのもう一方の端を故障車の未塗装金属部、又はバッテリー-端子につなぐ。



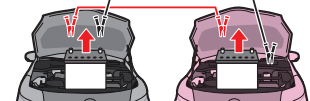
③救援車のエンジンを始動(スタート)させる。
※エンジン回転を少し高めにしてください。



④故障車のエンジンを始動(スタート)する前に、この状態で5分～10分の補充電をする。
※補充電時間が長ければ長いほど、エンジン始動しやすくなります。



⑤故障車のエンジンスタートボタンを押すか、もしくはエンジンキーを3秒間回す。
エンジンが始動(スタート)しない場合は再度補充電を行う。



⑥故障車のエンジンが始動(スタート)したら、ブースターケーブルが冷却しているのを確認して接続と逆の順序で取り外す。

④⑤の作業を2～3回繰り返して行っても、エンジンがかからない場合は、ブースターケーブルの使用を止め容量の大きいブースターケーブルに替えるか、バッテリーの交換をお勧めします。
バッテリーが完全に上がりエンジンが始動できない可能性があります。